

救急医療情報キットの取り扱いについて

救急医療情報キットを受け取られたら

①「救急安心カード」に医療情報等を記入する。

「救急安心カード」の記入事項を確認の上、ご記入ください。なお、情報内容に変更があった場合は訂正してください。（記入日、変更日もご記入ください。）

「救急安心カード」は5枚入れています。足りない場合は、高年・障害福祉課又は、各保健福祉課にあります。

救急安心カード 記入日 22年 11月 22日
変更日 年 月 日

フリガナ	シ ソ ウ タ ロウ	生 年 月 日	性 別	血液型
氏 名	穴 栗 太 郎	明治・大正 2年 3月 4日 昭和・平成	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	A 型
住 所	穴栗市〇〇町〇〇〇-〇〇	電話番号	0790-〇〇-〇〇〇〇	

名称	穴栗総合病院	〇〇〇〇〇病院
科目と担当医	内科 〇〇〇〇先生	〇〇科 〇〇〇〇先生
住 所	穴栗市 山崎町鹿沢93	〇〇〇市 〇〇〇町〇〇〇
電話番号	0790-62-2410	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

〔薬剤情報提供書の写しなど〕

服薬内容		持 病	脳梗塞、糖尿病
------	--	-----	---------

備 考

〔救急隊員 への伝言など〕

フリガナ	シ ソ ウ イ チ ロウ	続 柄	長男	電話番号	0790-〇〇-〇〇〇〇 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏 名	穴 栗 一 郎	続 柄	長男	住 所	穴栗市 〇〇町〇〇〇
フリガナ	シ ソ ウ ハ ナ コ	続 柄	長女	電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏 名	穴 栗 花 子	続 柄	長女	住 所	〇〇市 〇〇町〇〇〇-〇〇

居宅介護支援事業者	〇〇〇〇〇〇
住 所	〇〇〇市 〇〇〇町〇〇
ケアマネージャー (介護支援専門員)	穴 栗 広 子
電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

写真(本人と確認できるもの)



容器の中の情報は、救急隊と搬送先の医療機関が、救急医療に活用することに同意します。

本人氏名 穴 栗 太 郎 (穴栗) 印鑑又はサイン

※ 記入方法は裏面を参照ください。

救急安心カード

記入日 22年 11月 22日
変更日 年 月 日

フリガナ	シ ソ ウ タ ロウ	生 年 月 日	性 別	血液型
氏 名	穴 栗 太 郎	明治・大正 2年 3月 4日 昭和・平成	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	A 型
住 所	穴栗市〇〇町〇〇〇-〇〇	電話番号	0790-〇〇-〇〇〇〇	

	かかりつけ医療機関①	かかりつけ医療機関②
名 称	穴栗総合病院	〇〇〇〇〇病院
科目と担当医	内科 〇〇〇〇先生	〇〇科 〇〇〇〇先生
住 所	穴栗市 山崎町鹿沢93	〇〇〇市 〇〇〇町〇〇〇
電話番号	0790-62-2410	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

服薬内容		持 病	脳梗塞、糖尿病
備 考	〔救急隊員 への伝言など〕		

フリガナ	シ ソ ウ イ チ ロウ	続 柄	長男	電話番号	0790-〇〇-〇〇〇〇 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏 名	穴 栗 一 郎	続 柄	長男	住 所	穴栗市 〇〇町〇〇〇
フリガナ	シ ソ ウ ハ ナ コ	続 柄	長女	電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇
氏 名	穴 栗 花 子	続 柄	長女	住 所	〇〇市 〇〇町〇〇〇-〇〇

居宅介護支援事業者	〇〇〇〇〇〇
住 所	〇〇〇市 〇〇〇町〇〇
ケアマネージャー (介護支援専門員)	穴 栗 広 子
電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇



容器の中の情報は、救急隊と搬送先の医療機関が、救急医療に活用することに同意します。

本人氏名 穴 栗 太 郎 (穴栗) 印鑑又はサイン

※ 記入方法は裏面を参照ください。

②「救急安心カード」を救急医療情報キット(容器)に入れる。

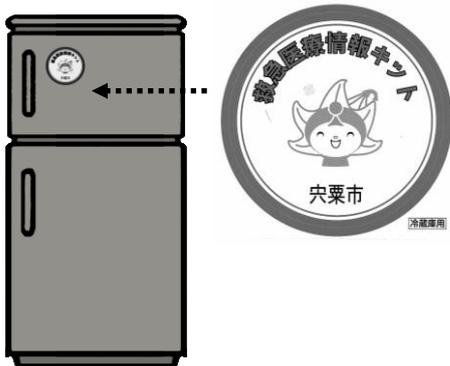
記入された「救急安心カード」を丸めてキット(容器)に入れてフタをしっかりと閉めてください。



③救急医療情報キット(容器)を冷蔵庫に入れる。

冷蔵庫のドアの裏側の飲み物などを立てるところにおいてください。迅速な救急活動のために、わかりやすくしておいてください。



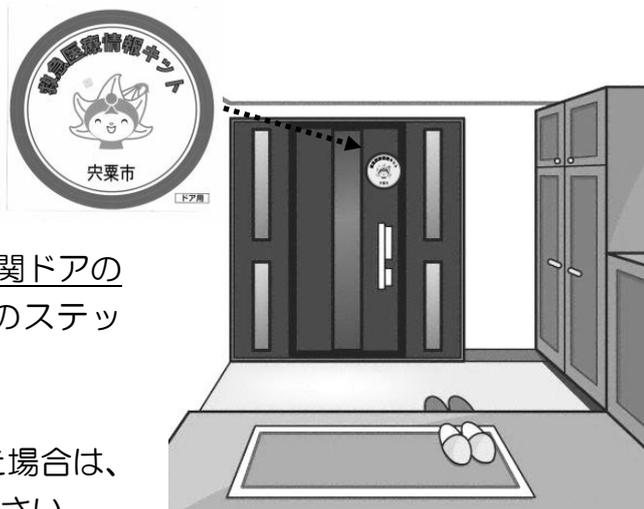


④目印のステッカーを冷蔵庫のドアに貼る。
救急医療情報キットを冷蔵庫に保管していることがわかるように冷蔵庫用のステッカーを冷蔵庫ドアの目立つところに貼ってください。

⑤ステッカーを玄関ドアの内側に貼ってください。

外からはわからないように、玄関ドアの内側の目立つところにドア用のステッカーを貼ってください。

ステッカーの損傷や紛失等した場合は、予備のステッカーをご使用ください。



「救急医療情報キット」を活用できないことがありますご了承ください。

※玄関ドアの内側にステッカーが貼られている場合は、本人及び同居人等の同意を得ることなく、冷蔵庫を開けて救急医療情報キットを取り出すことがあります。

※救急医療情報キットは、救急隊が救急活動に必要と判断した場合に活用いたします。そのため、救急医療情報キットの保持者であることがわかっている場合でも、その救急活動によっては活用されない場合があります。

※所定の場所にステッカーが貼られていないとき、所定の場所(冷蔵庫)に救急医療情報キットを保管していなかったときは、救急医療情報キットを活用しないことがあります。

※かかりつけ医療機関があっても、他の病院に救急搬送されることがあります。

※救急活動によっては、搬送に急を要するとき救急医療情報キットを搬送先の医療機関まで持ち出すことがあります。持ち出した救急医療情報キットは、医療機関に渡しますので、ご家族の方が受け取ってください。